

日仏スポーツガバナンス Colloque International franco-japonais シンポジウム

La Gouvernance du Sport

2022年

共催：公益社団法人袋井市スポーツ協会, 日本女子体育大学



5月21日 (土) 15:15 ~ 17:00

場所：袋井市総合体育館（袋井さわやかアリーナ）1階サブアリーナ
〒437-0061 静岡県袋井市久能1912-1

第1部 基調講演 北京冬季五輪報告（トークショー形式）

杉本幸祐選手

2022北京五輪スキーモーグル日本代表

15:15~15:50

「雪のないまちから冬季オリンピックへ」

司会：小川綾乃アナウンサー

ファシリテーター：溝口紀子

15:50~15:55 休憩



第2部 パネルディスカッション

15:55 ~ 17:00

「ポストコロナ時代のスポーツ競技団体の課題と展望」

◆パネリスト

ミッシェル・ブルッス氏（前ボルドー大学教授、フランス柔道連盟前副会長、国際柔道連盟前研究委員）

村本宗太郎氏（常葉大学助教・静岡文化芸術大学非常勤講師・日本スポーツ仲裁機構）

◆ファシリテーター◆

溝口紀子氏（袋井市スポーツ協会会長・日本女子体育大学教授）逐次通訳



FUKUROI.SPOKYOU

感染予防のため、参加者を限定して開催します。
ご視聴を希望する方は、
←インスタLIVEからご視聴ください。



杉本幸祐選手プロフィール



杉本幸祐

SUGIMOTO KOSUKE

1994年生まれ

袋井市出身

フリースタイルスキー・モーグル選手。
2022年の冬季北京オリンピックに出場。
2020年全日本選手権銀、銅メダル獲得
2021年W杯ディアバレー大会、
デュアルモーグル4位。
2021年世界選手権代表
2022年W杯ディアバレー大会
モーグル3位。
松本大学出身。
現在、デイリーはやしやに所属

スポーツガバナンスシンポジウム 趣旨

日本スポーツ協会加盟団体規程において、年1回、スポーツガバナンスコードの自己説明及び公表を義務（準加盟・承認団体は努力義務）付けています。このように、スポーツ団体におけるグッド・ガバナンスのための取り組みはすでに始まっているものの、実際、どのように運営することで、組織が自浄能力を発揮することができるのでしょうか？

第1部では、コロナ、戦争禍の中で開催された北京冬季五輪に日本代表として出場された袋井市出身の杉本幸祐選手に、五輪におけるフェアプレイとは何か、雪のない環境で育ったにも関わらず、卓越した競技力を身に付けることができたのはなぜかなどについてナラティブな形式で語っていただきます。

第2部のパネルディスカッションでは、「多様性（紛争）とスポーツ」、「部活動と地域スポーツ」をテーマに議論を展開していきます。とりわけ2024年パリ五輪にむけて、グッドガバナンスに取り組んでいるフランスから、ブルッス博士をお招きし、フランスにおけるスポーツ団体におけるグッドガバナンスの取り組みを紹介していただきます。また「部活動と地域スポーツ」では新進気鋭の研究者で、スポーツ仲裁機構 研究員である村本講師をお招きし、少子化、2040問題に向けた部活動と地域スポーツ団体のあり方、小学生の大会のあり方についてご提言をいただきます。本シンポジウムによってスポーツ団体における持続可能なグッドガバナンスのヒントを得るきっかけになることを期待しております。

第2部 パネリスト



Michel Brousse Ph.D

- ◆ ボルドー大学スポーツ科学部教授
- ◆ フランス柔道連盟前副会長
- ◆ 前国際柔道連盟研究員
- ◆ 旭日小綬章受賞

ミッシェル・ブルッス 博士



村本 宗太郎 博士

常葉大学教育学部助教

- ◆ 静岡文化芸術大学 非常勤講師
- ◆ 公益財団法人日本スポーツ仲裁機構 研究支援員
- ◆ 浜松市出身
- ◆ 立教大学大学院 博士課程修了

ファシリテーター兼通訳



溝口 紀子 博士
日本女子体育大学大学院教授

詳細についてのお問い合わせ

公益社団法人 袋井市スポーツ協会
〒437-0061 静岡県袋井市久能1912-1
袋井市総合体育館（さわやかアリーナ）
TEL0538-42-1920・Fax 0538-44-1731

日本女子体育大学
スポーツ社会学研究室
〒157-0061 東京都世田谷区北烏山8-19-1
TEL03-3300-2216・Fax 03-3300-2216

科研費
KAKENHI

本シンポジウムは、科学研究費20K19582の助成を受けたものです